



第59回 稲津町民夏まつり

7月25日

真夏の夜の饗宴に、2,000人が集い大賑わい!



「これくらいの規模が、ちょうどイイ」「安心して遊べる」等、声が聞こえてきました。笑顔がはじけ、心に響き、感謝の夏まつりとなりました。

中高生ボランティア、地区推進委員、実行委員等約70名で当日の朝会場準備をしました。39℃という酷暑の中、各部門のベテランさんの指示を受けながら、スムーズに準備することができました。

祭りは夕方5時からのチアダンスで始まり、麗澤太鼓で幕開けです。盆踊りや夜店等で賑わいました。やっぱり故郷の祭りはイイですね!

今年の盆踊りは郡上節・稲津町民音頭の他に、「盆ジョヴィ」「おしりたんてい音頭」を新しく取り入れ、皆さんノリノリの総踊りになりました。

翌日の中学校グラウンドでの花火の片付けは、早朝5時半にもかかわらず小中高生を含め約60名にご協力いただきました。グラウンド全体に落ちた花火のゴミは小さく2cm程度、火バサミで一つひとつ拾う作業は大変でした、皆さまご協力ありがとうございました。



公民館短期講座

申込み: 稲津公民館 ☎68-3201

季節の和菓子教室

今回の和菓子は練りきりです。テクニクを学びながら、秋を感じるものを作ります。

調理室は空調機器を設置していませんので、当日の気温に合わせた服装でお越しください。

- ◆期 日: 11月2日(月)
- ◆時 間: 10時~12時
- ◆場 所: 稲津公民館 調理室
- ◆対 象: どなたでも
- ◆参加費: 1,500円(材料費込)
- ◆持ち物: エプロン・手拭きタオル
8個位入る容器
- ◆定 員: 12名
- ◆申込期限: 10月16日(金)



親子でランチタイム 親子でつくる料理教室

小学校の振替休日で親御さんもお休みを取られる方もあるかと思ひます。そんな日に親子でお料理をしてみませんか。野菜を多めに使ったおいしいランチタイムを体験しましょう。

- ◆期 日: 10月19日(月)
- ◆時 間: 10時~13時(調理~昼食)
- ◆場 所: 稲津公民館 調理室
- ◆対 象: 小学生以上とその保護者(子どものみの参加は不可)
- ◆受講料: 500円(保護者のみ) ◆材料費: 500円(1人につき)
- ◆持ち物: エプロン・手拭きタオル・頭おおい
- ◆定 員: 16名 ◆申込期限: 10月9日(金)



ii-nuts!!ギャラリー

自然ふれあい館展
開催中

中秋の名月

今年の中秋の名月は9月25日(金)です。十五夜ともいわれ、最も美しい月が見えるそうです。次に美しいとされているのが十三夜で、今年は10月23日(金)です。きれいなお月様が見えるといいですね。



9月の稲津さん

ボランティア デビュー☆

澤井満琉さん 高校2年生(山の田2号)



新しいことに挑戦しようと、夏まつりのボランティアに応募しました。

夏まつりの準備に携わり、大勢の人の支えでお祭りが出来ている事を実感しました。

「お兄さんお姉さんとお勉強のお部屋」では、子ども達がパワフルで少し疲れたけれど、私の方が元気をもらいました。

現在は陶芸部に所属しています。初めての作品は、先生の手を借りて急須を作りました。家族とこの急須で淹れたお茶を飲むのが楽しみです。

夏まつりに浴衣を着たいと思い公民館講座の「浴衣の着付け教室」に参加しました。難しかったですが、家でも復習しました。来年は浴衣でお祭りに出かけたいです。

将来の夢は、子どもが好きなので小学校の先生になりたいです。小学校の時の先生が、いろいろ一緒にやってくれて、生徒に目線を合わせてくれていたので学校が好きになりました。そんな先生になりたいです。

これからもボランティアや新しいことに挑戦したいと思っています。

令和8年度 介護予防教室

ハッピー教室

みんなで貯筋してハッピーな
シニアライフを過ごしましょう



- ◆期 日: 10/14(水) 10/30(金) 11/11(水)
11/25(水) 12/4(金) 1/13(水)
1/27(水) 2/12(金) 2/24(水)

- ◆時 間: 初回(9時45分集合)
2回目以降(10時15分)



- ◆場 所: 稲津公民館 多目的ホール
- ◆参加費: 無料
- ◆対象者: 稲津町にお住いの65歳以上の方
- ◆定 員: 25名 定員になり次第終了
- ◆持ち物: 飲み物・タオル・ヨガマット・血圧手帳
- ◆講 師: 篠宮澄子先生
- ◆申込み: 瑞浪南部地域包括支援センター ☎68-8111
*事前に申し込みいただき、会場にお越しください。

正解発表!

令和8年度 稲津町ふるさとクイズ

第一弾

6月から始まったふるさとクイズ、QRコードまたは公民館設置の用紙で回答をいただきました。

第一問 萩原の止静庵は、南北朝時代(1336~1392)に夢窓国師が開山したといわれています。夢窓国師がここで修業したとして残っているのはどれでしょう?



正解 ③座禅岩

第二問 稲津町では農業を行う人が減ってきていますが、平成22年と令和2年を比較して面積はどれくらい減っているでしょう?

正解 ③約50%

全問正解者の中から抽選で5名の方に、素敵な賞品を贈呈しました。

9月、日本に接近した台風の影響で、大雨や洪水、土砂災害などが発生し、稲津町でも被害が出ました。稲津町では、令和2年度に実施した調査の結果、平成22年度と比較して、稲津町の農業面積は約50%減少しています。これは、稲津町の農業人口の減少や、高齢化による労働力の不足、また、自然災害の影響による農地の荒廃などが原因と見られます。稲津町では、農業の持続的な発展を図るため、農業の魅力を発信し、若い世代の農業への関心を高めるための取り組みを行っています。また、農業の多機能化を進め、観光資源としての活用を図ることも目指しています。稲津町の農業は、地域の文化や歴史を伝える重要な役割を果たしています。今後も、稲津町の農業を大切にし、地域を元気にするために取り組んでいきます。